

新山協ニュース

▲ 発行者 井出 秀雄 ▲ 発行所 新潟県山岳協会
〒940 長岡市学校町3-11-7 藤井 信方 TEL 0258-32-4835

会長就任のご挨拶を申し上げます

新潟県山岳協会会長

藤井 信

鈴木俊雄前会長が、健康状態のこともあって、この度の役員改選に当り、惜しまれながら、ご退任致しました。

選考委員会から、その後任にと、お話しがありました。

創立50年の歴史は重く、諸先輩がこれまで築かれた優れた伝統と、顧みましますとき、歴代の会長は、経験、実行力、情熱、人柄、決断力、とすばらしい統領としてのカリスマ性を備えておりました。

私は、人柄も器量もなく、会長の任に相応しくもなく、堅くご辞退を申し上げました。

しかし、新山協の運営と活動の根幹をなす、各専門委員長をはじめ、各委員には名実ともに実力者を選任して戴きまして、我身も顧みず会長という大役をお受けすることにいたしました。

会長をお引受けるにあたり、新山協の運営について、所感の一端を申し上げます、ご指導とご協力をお願い申し上げます。

新山協は、役員の協会ではありません。加盟団体とその所属する会員全体のものであります。

魅力ある新山協、頼りになる新山協であることは、役員の責任もさることながら、加盟団体の積極的な運営の参画、会員のニーズに如何に答えるか、このことにあるのではないかと思います。

新山協の行事を通して、各加盟山岳会のメリット、会員の登山知識と技術の向上、人間関係の構築が大切ではないかと思えます。

新山協の改革については、行事などの機会や新山協ニュースを利用して、建設的な意見や要望をどしどしご提案して戴きたくお願い申し上げます。

また、新山協の役員の世代交替も大きな課題の一つであります。山登りだけを考えれば、体力のある若者だけの構成は、楽しく、登山の目的は達成されますし、一山岳会では成立

します。しかし、新山協は、責任団体であります。県体育協会の窓口であり、県の事業や大きな事業の交渉や依頼などを考えますと、パランスのとれた役員構成が、大切であります。

役員の選考については、選考委員会も大変ご苦労をしたこととご推察致します。この度は、中堅で最も活躍している若い人たちから、各専門委員会の委員として、実力を発揮して戴くことになりました。

新山協の運営を、若い人たちから全面的に、お願いするには、新山協の財政を確立しなければなりません。これまでは、分担金の納入期日は、会則では、4月末までとなっております。

加盟団体のそれぞれの台所状況も、同じかと存じます。年度始めには、金がありません。

新山協の運営には、会長や事務局の立替えのやり繰りから、はじまります。分担金だけでは、資金面の運営は困難であります。資金不足を補う一助として、

賛助会員制度を設けて、役員の皆様から、ご協力をお願いしているのが実態であります。これまで、役員からは、大人の付き合い、山が好きだから、新山協を愛する人間関係による善意によって、新山協の財政が賅われてまいりました。

各対外的な関係の諸会議の出席も、旅費は自弁でありましたが、最近、漸く旅費の一部の補助が補償されるようになりまして。せめて、旅費の支弁は、補償していかねばなりません。

登山・アウトドアの専門店

ICI 石井スポーツ
新潟駅前店

新潟市東大通2丁目5番1号 ☎(025) 243-6330(代)

この度、新山協の最高決議機関であります、評議委員会で、ご無理をお願いして、分担金の値上げをご承認して戴きました。

財政問題については、一朝一夕に解決は困難であります。財政基盤の充実を図り、若い人たちが主体となって、運営する活力ある新山協に発展することを心から願うものであります。

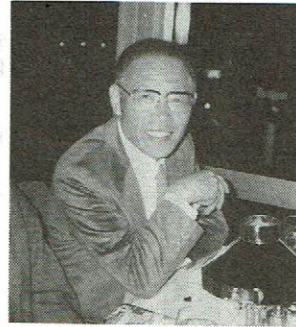
良い知恵がありましたら、ご指導をお願い致します。

また、指導技術委員会を担当しております、登山の新しい知識や技術面の習得、技術の向上については、文部省登山研修所や、その他の全国レベルの講習会には、新山協が参加費、旅費を保証して若い会員から積極的に参加して戴くシステムを確立して、若い人たちの育成が組織としては、大切な事業と考えております。新山協の目的を達成するために、微力ながら最善の努力を尽くすことを誓い全面的なご支援とご協力を、お願い申し上げます。

副会長として

新潟県山岳協会副会長

橋本正己



春爛漫の季節となり、加盟団体の皆様方におかれましてはますます活発な山行を計画されていることと拝察いたします。このたび、はからずも伝統と榮譽ある県山岳協会副会長（上越ブロック）をお引き受けいたすことになり、まさに青天の霹靂の心境であります。当上越にも各地区同様伝統と実績ある山岳会が目白押しで、副会長候補としてご指名を受けましたときは私はその任でないことを申し上げて、固くご辞退いたしました。私は一九五七年に上越山岳会に入会し、以来山岳活動も早や40年になる、こしており

ます。一九六三年高田ハイキングクラブを上越山岳会の横田氏、福田氏（現高田ハイク顧問）と一緒に結成し現在80名ほどの（通算会員500名）登山集団となっております。その間、県山協には大変お世話になりご指導をいただきました。その万分の一の恩返しでもできればとの思いもありお引き受けいたしました。幸い、会長には協力なリーダー藤井氏、副会長には練達の土平田氏、土田氏、今成氏、高体連さんがご就任されるうえ、役員にも豊かなご経験のお方が多数おいでになりますので、私もしさか意を強くしております。浅学非才、その上微力でございますが県山協の足を引っ張らないよう最善の努力を尽くす所存であります。私の衷情をお汲みとり下さいました県山協の益々の発展向上のため、ご協力とご指導のほど宜しくお願いいたしますと共に、加盟各山岳団体の益々のご発展を祈念し簡単ではご

ざいですが就任の挨拶とさせていただきます。

わがクラブ ②

会発足にあたって

新発田山岳会 加藤 衛

平成8年8月3日に発足し11月1日付けで協会に加盟が承認された新発田山岳会です。お世話になります。一方県山協をお世話になります。一方県山協をお世話になります。

会して来る新人の為に、上部団体に加盟しなくてはと考え、県山協加盟を五十嵐会長にお願います。一方県山協を調査、打診する。

下越山岳会にお世話になっていたのですが、俺には合わなくなつたと感じ、脱会を決意する。岩、沢、冬山等は単独行は避けるべきだという考え方からどこかの団体に入会しなければと思案する。

新発田には他に入会できる

下越山岳会とは、新発田を中心とした同地区なのでトラブルの懸念が有る。いがみ合いをするより、協力し合える山岳会にするようにし、人や装備は分けてもらわず、意図だけ分けてもらおうと、分家の形をとることにする。

会はなく、岩をやる会は近くても新潟市内の山岳会になるが、この歳で会員となじめるだろうか、集会や山行の打ち合わせの度に、通うのが大変なのと駐車場探しが問題である。

他団体の会員は誘わず、脱会者や未加入者の入会を進めるようにする。去る者は追わず、来る者は拒まず、である。苦楽を共にし、喜びを分かち合える会にしたいとふれ込む。

飲めば電車とタクシーを乗り継いでの帰宅ではないか、会を作ることを本気に考えるように。何も知らずに入

入会の意志がない人にも8月3日、杉滝岩で新発田山岳会の発足式をするので来て下さいと、会った人に話したら10人以上集る。

第52回国体山岳新潟県予選会終わる

発足時には6人の出発でしたが12月末には14人でした。当会に対する問い合わせは30人位有ったのではないかと思います。遠かったり、近くに山岳会が有ったり、また、岩登りもやるような話をする、尻ごみをするようである。

入会者の中で一番多いのは「一緒に山を登ってくれる人がいないから」であった。遠くても「色々やってみよう」なので面白そうだ」と言う人や「近くに山岳会が有りますよ」と言う、「はい知ってます」と承知で入会する人など様々である。

総合 成男 三面山岳会 成女 長岡山岳会
優勝 少男 新発田高校A 少女 三条東高校C
報告者 国体委員長 森 庄 一

平成9年度新潟県民体育大会兼第52回国民体育大会山岳協議会新潟県予選会が4月26、27日の2日間、長岡市営スキー場を中心として選手・監督62名、競技役員45名、計百七名の参加を得て開催された。26日12時30分からの開始式では長岡市大西教育長より有意義な挨拶を受け、13時30分縦走競技がスタートした。

縦走競技成績
個人戦(種別はスタート順)
少年男子
1位 丸山剛 新発田A
2位 駒村悠 新発田A
3位 和泉亮 三条A

成年男子
1位 小池慶彦 三面
2位 小池紀浩 三面
3位 小池千万太 三面

成年女子
1位 吉田華子 長岡
2位 宮野 朋 関川
3位 近美千代 関川

少年女子
1位 熊谷春奈 三条H

少年男子
1位 三条高校H
2位 三条東高校C
3位 三条東高校D

少年女子
1位 三条高校H
2位 三条東高校B
3位 三条東高校D

少年男子
1位 新発田高校A
2位 関川村山の会
3位 三条東高校B

少年女子
1位 長岡山岳会
2位 関川村山の会
3位 三条東高校C

少年男子
1位 新発田高校A
2位 関川村山の会
3位 三条東高校B

少年女子
1位 新発田高校A
2位 関川村山の会
3位 三条東高校B

少年男子
1位 新発田高校A
2位 関川村山の会
3位 三条東高校B

少年女子
1位 新発田高校A
2位 関川村山の会
3位 三条東高校B

少年男子
1位 新発田高校A
2位 関川村山の会
3位 三条東高校B

気象情報テレホンサービス

新潟地方気象台
97. 3

ハレゴロ
025-246-8056.....ブッシュホン電話機.....

24時間運用 1時間毎に更新

内容

(1) 新潟地方気象台発表の気象警報・注意報

(2) " 天気予報 上越・中越・下越・新潟の順...1#

(3) 新潟地方気象台・高田測候所及び相川測候所の気象実況...0#
風向・風速・気温・湿度・気圧の実況値

回線は1回線のみ
ダイヤル式電話機では順序選択出来ない。 約3分。



理事会報告

国体県予選会終了後引続き新役員体制のもとで初の理事会が開催され、活発な討論がなされた。

日時 97年4月27日

13時～15時30分

会場 長岡市市営スキー場

レストハウス

出席 五十嵐篤雄・望月力・

石田国夫・藤井信・今成幸

夫・平田大六・土田幸雄・

橋本正己・井出秀雄・杉本

敏・坂井厚・遠藤家之進正

和・阿部信一・七沢恭四郎・

小林由夫・森庄一・片桐一

夫・田辺信行・山田智子・

加藤利雄・稲田春男・柏合

哲郎・清水迪男・五十嵐昇

○会長あいさつ

議題

〔1〕第52回大阪国体・第18回
福井北信越大会の選手選考

成年男子 三面山岳会

成年女子 長岡山岳会

関川村山の会強化選手

少年男子 新発田高校

少年女子 三条東高校

三条高校両校顧問で協議

〔2〕専門委員会

委員会委員は新山協ニユ

1ス124号に掲載

〔3〕事務局移転——原案承認

〔4〕各地区の連絡事務所の変

更

(副会長宅)

○新潟地区

〒950 新潟市鏡西1-9-17

今成 幸夫方

〒025-246-0784

○上越地区

〒943 上越市南城町

2-3-37

橋本正己方

〒0255-247-215

○下越地区

〒959-32 岩船郡関川村

小見 237

〒0254-64-1245

○中越地区

会長宅とする。

〒940 長岡市学校町

3-11-7

藤井 信方

〒0258-32-4835

〔5〕新旧会長挨拶状

事務局で加盟団体・親交

団体へ5月発送予定。

〔6〕分担金・資格会費長期未

納団体及未納者の対応作り

について

ブラックリストの公表と

その後納入無・易合の除名

方針の確立

〔7〕各資格会費事務局

指導技術委員会

○郵便振替

加入者新潟県山岳協会

口座番号 00660191

18183

安野 正弘

〒950 新潟市上木戸

2-21-11

○国体委員会

〒950 新潟市南笹口

1-8-63-705

山田 智子

〒025-244-7959

○自然保護委員会

〒950-02 中蒲原郡横越町

横越 3366

本間 一人

〒025-385-2225

〔8〕会長不在時の緊急連絡先

副会長 土田 幸雄

〒0258-39-2700

理事長 井出 秀雄

〒025-266-1319

事務局 杉本 敏

〒0258-47-0368

〔9〕資格会費納入先の口座

事務担当 五十嵐昇

〒957 新発田市西園町

1-8-3

○銀行振込

〒0254-23-2958

第四銀行新発田西支店

普通預金1076663

名義 新潟県山岳協会

平成9年度6・7月専門委員会行事予定

日時	行事名	会場	担当	日時	行事名	会場	担当
6.7~8	日山協指導委員総会・研修会	東京	指導・技術	6.28~29	日山協遭難対策研究会議	岩手県	遭難対策
6.21~22	岩登り技術講習会	杉滝岩	指導・技術	7.9~10	全国山岳遭難対策協議会	仙台	遭難対策
6	北信越国体選手合宿	福井県	国体	7.12~13	Sクライミング講習会(日山協)	福井県	国体
7.13	テーピング講習会	新潟	遭難対策	7.25~27	第18回北信越国体	福井県	国体
6月中旬	親睦登山	黒姫山	婦人	7.26~	チアジャジマ峰5930m偵察	中国	50周年事業
6.14~15	日山協国際部総会及び海外遭難対策研究会	福岡市	海外				

募金のお願

県山協50周年記念行事のため募金を行なうことになりましたが、本事業達成のため会員のみ皆さんの御協力をお願いすることとなりますが、詳細については次号で発表したいと思います。

登山用品専門店

— 信頼できるパートナー —

大新スポーツ

新潟市東堀6 ☎(025)222-3736